

事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和2年11月6日

公表：令和2年12月28日

事業所名 児童発達支援事業 松ぼっくり

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		・あそびと活動で部屋をわける対応をとっています。活動の内容に応じてグループ内でも人数を調整するなどの工夫と配慮をしています。	・状況により、あそびの部屋に子どもが集まってしまう場面があります。全員が集まらないように、動線や活動などの流れを確認しながら対応しています。
	2	職員の配置数は適切である	○			・児童の人数に対して職員数が多く、細かい支援が行えています。個別の対応や家族支援など、必要に応じた対応を行うようにしています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		・活動や取り組みに応じて、部屋や場所を決めておくなどの構造化を取り入れています。スケジュールボードの位置を配置したり、子どもの状況に応じて、高さが合わないときは、洗面台などの使用に対して踏み台の利用などの対応を行っています。	・一般家屋の構造上、難しい状況があります。 ・現在利用しているお子さんに必要な対応はできていますが、（場の区分）車椅子使用の方に対する施設設備の対応は現在なされていないため、今後の必要性に応じて検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		・室内の温度や湿度など、換気を行いながら対応しています。 ・職員間で話し合い、グループ終了後の換気の徹底、玩具など使用した物の消毒を行っています。 ・グループや活動内容に応じた環境設定を工夫しています。	・室内の気温湿度の環境設定のため、エアコンや扇風機を使用しています。 ・ケガや事故の防止にむけて、机や活動の道具、物などの配置と管理に気をつけています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		・職員間での共有を行うため、対応職員は必ず記録の確認を行っています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		・年1回のアンケートを実施しています。 ・感染症対策を考慮した中で、必要に応じて個別支援や少人数に分かれて活動を行っています。	・事業所の評価を実施し、業務改善に取り組んでいます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		・自己評価を実施し、本部でのホームページにて公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	・法人内で行っています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		・今年度は感染症の為、実施機会が少ない状況でした。可能な範囲で参加しています。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		・子どもに対応している職員が参加、確認して、内容を共有しながら取り組んでいます。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		・ご家族の希望に応じて、関係機関と連携しながら、発達検査を実施しています。結果については支援に取り入れています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		・子どもに必要な支援をご家族と確認しています。ご家族の希望や困り感などを聞いて、支援内容を検討して取り組んでいます。	・職員間で支援について話し合いを行い、必要な支援や提案などができるように対応していきます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		・グループ開始前には打合せと確認を行い、支援を行っています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		・状況に応じて対応できるように工夫しながら、取り組んでいます。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		・職員間の情報交換を行い、新しい取り組みができるように工夫しています。	・グループの子どもの状況に応じて活動のプログラムを、話し合い、内容や取り組みについても工夫していきます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		・子どもの様子や状況に応じて、個別支援を実施しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		・職員間でグループ開始前に打ち合わせをし、ねらいやお子さんの支援目標の確認をしています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		・記録記入と同時に子どもの様子について確認して、次回の支援についても話し合いを行っています。参加が難しい職員に対しては、記録を確認することで共有しています。	・反省点を次回に生かすことができるよう、どうすればより良い支援となるのかを職員間で話し合い、記録に残すようにしています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		・個別の記録で記入して、ファイリングしています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		・ご家族と半年に1回、もしくは必要なタイミングに応じて面談を行っています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		・本部の職員と連携をとりながら、取り組んでいます。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		・必要な関係機関と連携をとりながら取り組んでいます。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		・現在対象児がいないため行っていませんが必要に応じて対応していきます。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		・現在対象児がいないため行っていませんが必要に応じて対応していきます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・対象児がいないが、情報共有等は必要に応じて実施しています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・かけはしファイルの作成を伝えて、学校や家族間での連携が取れるように支援しています。 ・ご家族が行えるように支援し、必要に応じて実施しています。	・ご家族が中心となって行えるように支援し、必要に応じて実施していきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		・感染症対策により、実施が難しくなりました。可能な範囲での参加を実施しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	・感染症対策により、実施が難しくなりました。	・幼稚園・保育園へ行っている子どもが対象であるため、今後必要性に応じて対応していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		・本部の職員と連携をとりながら、取り組んでいます。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		・家族からの困り感や日々の様子を聞き取りながら、子どもの共通理解となるように関わっています。	・おたより帳を使用して家庭の状況を確認しています。また、利用中には家族からの聞き取りや相談などの対応を行っています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		・感染症対策により、実施が難しくなりました。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		・利用開始の契約時に説明を行っています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		・年に2回、または必要に応じて作成しています。内容についてはご家族との面談を実施して同意を得て、支援に取り組んでいます。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		・グループ中での対応や年2回の面談を実施しています。おたより帳、電話なども活用し、必要に応じて面談も行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		・感染症対策により、実施が難しくなりました。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			・申し出があった内容に応じて、必要な取り組みを行っています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		・法人として、本部で会報を作成しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		・守秘義務を厳守しています。不要となった書類は溶解処理を行っています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		・必要な配慮や支援を行っています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		・感染症対策により、実施が難しくなりました。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		・月1回の避難訓練を実施しています。 ・利用についてのおしおりに記載しているほか、入口に閲覧できるように配置してあります。	・職員間では共有ができていますが、子どもを対象とした訓練対応は難しい状況です。今後、状況や必要性を検討しながら取り組んでいきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		・職員間で月1回の避難訓練をしています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		・家族からの連絡や申し出を基に、必要な対応を行っています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		・感染症対策により、食品の扱いには十分配慮しています。	・現在食品の扱いを行っていませんが、必要に応じて対応していきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		・日々の日誌に記録し職員間で共有できるようにしています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		・年2回人権研修の実施しています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			・現在は対象児がいいため行っていませんが、必要に応じて対応していきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年 12月 28日

事業所名：松ぼっくり

保護者等数（児童数） 30

回収数 19

割合 63.3%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	2	0	0	・定員がもう少し少ないと、もっと具体的な指導にさけるスペース・時間が増えていると思いましたが。または、同級生と一緒に何か協力して行うこと等もあつたらいいなと思いました。 ・人数も少ないので、十分かと思えます。	・感染症対策の対応も考慮して、活動の内容に応じて、部屋の中の人数を調整して対応していく。 ・活動の内容についても児童の様子に合わせて検討していく
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	0	1	0	・先生方に手厚く見ていただけており、専門的アドバイスも頂いている。 ・例えば、自閉症かどうかを判断できるような専門的な先生もいたらいいと思う。 ・自分では気がつかない事を事細かく教えてくれるので、助かります。子ども1人に対して、先生が1人付き、良く子どもをみてもらい、良いと思います。	・家族や児童に寄り添い、必要な支援が提供できるように取り組んでいく。 ・必要な支援があれば、本部や相談などと連携をとりながら、対応していく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	1	0	1	・荷物を置く場所や遊ぶお部屋も分かりやすくなっている。 ・バリアフリー化は配慮されていない。玄関など。 ・スケジュール管理や課題など、本人にとって分かりやすい環境になっている。 ・家庭的な雰囲気でも本人もなじめ良いかと思えます。	・環境が限られているため、必要な取り組みについては、検討していく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18	1	0	0	コロナ禍で衛生面は気をつけて頂いてと思います。	・感染症対策の対応も考慮して、活動の内容に応じて、部屋の中の人数や換気なども継続して行う。 ・活動の内容やも児童の様子に合わせて検討していく。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	18	0	0	1	・本人の特性を理解していただいた上で、作成されている。 ・課題に対してちゃんと説明して頂き、納得のいく内容だと思えます。	・必要な支援が提供できるように取り組んでいく。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	1	0	1	・支援については様々なので、どちらともいえない。 ・自分達では出来ない事を相談、実践して頂き、療育に通って良かったと思います。	・児童の様子や家族の希望を確認しながら取り組んでいく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	0	0	0	・遊びを混えて楽しく学んでいて良いと思います。	・児童の様子や家族の希望を確認しながら、計画作成に取り組んでいく。
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	18	1	0	0	・様々なプログラムが用意されている。 ・毎回、違うプログラムで子供は楽しみにしています。	・職員間で話し合い、内容を検討していく。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	11	・こんな時期なので、難しいかなと思っています。 ・コロナの為、無しと理解しています。 ・今、置かれている環境ではわからない。 ・保育園に通える範囲なので通園しています。 ・幼稚園には普段通園しているので、必要ないと思います。	・事業所として、設定はしていないが、必要があるときには検討していく。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	0	0	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15	0	0	0	・丁寧な説明をして頂いています。	・児童の様子や家族の希望を確認しながら対応していく。
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※4等）が行われているか	11	1	0	2	・講座を受けることによって、子どものみかたがわかる事ができて、家族でも役に立ちそうです。 ・親子共々、勉強させてもらい、成長していると思います。	・必要に応じて、提案や本部での取り組みを検討、提案していく。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15	0	0	0	・たくさんアドバイスや悩みを聞いて頂いたり、できたことを教えてくださったり、わかりやすいです。 ・子供の事で私が気が付かない所を気付き、状況・課題を分かりやすく説明してもらっています。	・必要に応じて対応していく。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	0	0	0	・保護者に対しても気にかけてくれたり、アドバイスを頂いています。 ・外ではなかなか相談できない事、悩み、愚痴などを相談を聞いてもらい助かっています。	・必要に応じて対応していく。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	3	18	・こんな時期なので、難しいかなと思っています。 ・コロナの為、無しと理解しています。	・感染症対策の為、取り組みが難しい。必要性や希望に応じて、個別での対応で取り組んでいる。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	2	0	0	・子供に対しての対応の仕方を親があまり負担にならない対応を教えてください助かっています。	・必要性や状況に応じて、個別での対応や電話などで対応していく。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	0	0	0		・必要に応じて対応していく。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	1	2	8	・あるのかもしれないですが、私は認識してなかったです。	・本部での対応が周知されていない様子もあるため、定期的に伝えていく。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	14	0	0	1	・園を信頼していますので、安心しています。		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	3	4	5	・コロナの為、無しと理解しています。 ・訓練してないので、わかりません。	・必要に応じて対応していく。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	2	5	6	・コロナの為、無しと理解しています。 ・訓練してないので、わかりません。	・必要に応じて対応していく。

区 分		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	18	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています。 ・初回から嫌がることなく通っているのが良かった。 ・毎週火曜日を気にするようになり、曜日が分かるようになってきました。 ・行くのが楽しみと言っています。 	
	23	事業所の支援に満足しているか	19	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・本人が楽しみにしているので、全体的に満足しています。 ・子どもは楽しんで通い、成長していて、母も色々学ばせていただき、とても充実した毎日です。ありがとうございます。 	

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	0	感染症対策も考慮し、利用人数に合わせて、個別や小グループでの活動提供し、スペースに合うよう調整している。
	2 職員の配置数は適切であるか	8	1	0	利用人数に合わせて、職員数を増減し、適切になるよう工夫している。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	6	2	場所に応じて踏み台などを使用し、工夫して取り組んでいる。車いすの利用を想定していないため（現在該当者なし）既存の建物であり難しい。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	3	0	活動後に利用児の様子を確認しながら記録をとり、情報共有をしている。家族や児童の状況などで気になる事は、職員間で検討し、次回の支援へ繋げている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	3	0	感染症対策を考慮して、希望の家族に対して個別面談の実施。事業所評価のアンケートを実施している。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	本部でのホームページで公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	0	0	外部評価をうけ、改善すべき点は改善してきている。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	4	1	感染症対策の為、機会が少ない。状況に応じ、内部研修の実施や指定された研修の他、自主研修についても申請すると行くことができる。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	アンケートや面談の実施で確認している。支援計画については会議を行って作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	0	個々の必要に応じ発達検査を実施し、結果を共有している。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	年に1回職員会議で意見を出し合い、決定している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	前年度の活動内容をふまえて立案し、固定化しないよう工夫している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	3	0	グループの児童の学年や様子に合わせた設定や取り組みで対応している。夏休みは、特別プログラムを企画し、実施している。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	個別対応での参加と集団活動での参加などを担当した職員を中心に全体で評価している。児童に応じた計画を作成している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	支援開始前に職員全員が活動の内容や本日のねらい、子どもへの支援について打ち合わせを行う。支援グッズなども具体的に確認する。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	0	児童の様子を確認して話し合い、記録を記入している。勤務時間が違うため全員で振り返りができない時にも記録を読み、情報を共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	記録のとり方については、支援計画を基にポイントを確認して検証・改善につなげている。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	0	半年に1回の確認、または必要に応じて取り組んでいる。 誕生月には、相談支援事業所と連携を取り、モニタリングを実施している。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	2	0	行っている。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者 との連携	20	9	0	0	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか 児童発達支援管理責任者や担当職員が参画している。
	21	5	2	2	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか 基本的には、保護者を通して、情報を共有をしている。必要に応じて、保護者の了解を得て直接学校等と情報共有、学校への訪問を実施している。
	22	2	2	2	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか 現在は対象児がない。 必要に応じて実施していく。
	23	7	2	0	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか 相談支援ファイル「かけはし」の活用をサポートしている。
	24	2	4	1	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか 事業所を利用する児童の学年が変更されたため、対象児がない。
	25	9	0	0	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか 感染症対策のため、機会が少なかった。 可能な範囲での研修に参加している。
	26	1	2	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか 交流は設定していないためありません。
	27	5	3	1	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか 本部の職員が対応している。
	28	9	0	0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか 送迎時に、保護者と直接話をしている。必要に応じて電話相談や面談を実施して対応している。
29	4	3	2	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか 法人でのペアレントトレーニングの実施があるが、感染症対策の為、実施が難しかった。	
保護者への 説明責任	30	8	1	0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか 契約時に重要事項説明書を通して説明している。
	31	9	0	0	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか 面談や電話での相談など場面やニーズに合わせて対応し、適切な支援を行っている。
	32	2	6	1	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか 感染症対策のため、実施ができていない。希望の家族に対して、活動の見学や個別の面談を実施している。
	33	8	1	0	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか 苦情受付担当者の設置や、第3者委員による苦情窓口を設置している。
	34	7	2	0	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか 本部で会報を作成している。 4月に年間予定を配布している。また、その都度、勉強会の案内、夏休み企画の案内などを適宜実施している。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
35	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	個人情報の取り扱いについて保護者と同意書を交わし、注意している。
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	個々の状況に合わせてた対応や配慮の中で取り組んでいる。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか	5	2	2	感染症対策のため、機会がなかった。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	38	8	1	0	契約時に説明をしている。 マニュアルを策定し、玄関にて掲示している。
	39	9	0	0	月に1回、防災訓練を実施している。
	40	8	1	0	年に1回、職員全員参加で研修が行われている。
	41	5	2		該当者がいないため当該する計画はない。
	42	3	3	1	感染症対策の為、食品の扱いは行っていない。 保護者からの情報を受け、調理の活動のときには再度確認をしている。
	43	7	2	0	ヒヤリハットを日々の日誌に記録し、共有している。

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年 12月 28日

事業所名：松ぼっくり

保護者等数（児童数） 91 回収数 52 割合 57.1 %

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	48	3	0	1	・運動あそびの時などはもう少しゆとりのあるスペースだといいのかなと思います。 ・室内に入ったことがない。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	46	3	0	3	・職員の数が多いので、細かいところまで支援してもらえる。 ・一部の先生しか知らない。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	31	6	3	13	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	50	2	0	0	・子どもの特性をよく理解してくれているので、子どもに合った計画を立ててくれている。 親は安心できる。
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	49	3	0	0	・新型コロナで制限されているので仕方ないですが、活動が固定化されているのが残念。 ・室内プログラムが多いので、公園などのプログラムもあるとありがたいです。 ・コロナの影響で予定を組み直して頂いたり、その都度にご配慮して頂き、有難く思っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	8	19	16	・求めています。 ・小学校に通っているので、特に必要ないと思う。 ・1度もない。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	49	3	0	0	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	43	6	2	1	・参観させてもらったり、いつでも子どもの様子を知ったり、アドバイスをいただいて、本当にありがたいです。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	42	8	2	0	・コロナの影響で集まりがない。 ・困ったときは、いつでも相談できるし、専門的な知識も豊富な職員がいるので、心強いです。 ・急な電話でもとても親身になって頂いて心強いです。 ・今年は面談は行われなかったけど、仕方ないので。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	15	7	9	・迎えの時に立ち話できているので。 ・今は中止。 ・今年は面談は行われなかったけど、仕方ないので。 ・今は難しいのでは・・・？ ・本年度は難しいかなと思っています。 ・コロナ感染症関係でないため、わからない。 ・コロナで中止したので、次回はぜひ。 ・父母の会 もともとナシ
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	31	3	0	18	・苦情がないので。 ・苦情があったことが無いので、わからない。 ・経験がないので、分かりません。 ・苦情は出したことがないので、分かりません。 ・苦情がない。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	48	4	0	0	

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	31	4	5	12	<ul style="list-style-type: none"> ・松ぼっくりのHPあれば嬉しいです。 ・子どもの通っている時の表情とかもみたい。コロナで見学しにくいので、たまには写真など見せていただけると嬉しいです。 ・会報やホームページはないです。 ・会報 もらったことがない。ホームページはあるが活動内容（松ぼっくりは）情報なし
	14	個人情報に十分注意しているか	49	1	0	2	
常時等の対	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	4	2	13	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、文章で書いてくれると嬉しいです。 ・緊急時防犯マニュアルはあるのか、わかりません。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	5	4	25	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども自身で避難訓練していると聞いてないので。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	44	6	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、文章で書いてくれると嬉しいです。同じプログラム多いので、変えて欲しい。でも楽しみにしています。 ・とても楽しみにしていて、行く日をカレンダーに記入しています。 ・行き渋りが多いのですが、ここだけは行ってくれる。 ・行った後は「楽しかった」と言っている。
	18	事業所の支援に満足しているか	48	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても良く対応して頂き、感謝ばかりです。 ・これからも、どうぞ宜しくお願い致します。 ・日数をもう少し多くしても良いと思う。 ・いつも子どもの特性を理解した上で適切に、あたたかい対応をしてくださりありがとうございます。月二回だけでなく、利用したいときに利用できるようなシステムがあったらありがたいなあと思いつつ。毎回子どもも私も楽しみにしています。これからもよろしくお願い致します。 ・太陽の部屋も換気して欲しいと、子どもが言っています。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。